

## 社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和06年01月25日

計画の名称	横浜市緑の保全事業（2024-2028）											
計画の期間	令和06年度～令和10年度（5年間）											
交付対象	横浜市											
計画の目標	本市では、平成21年度から「横浜みどりアップ計画」に基づき、緑の減少に歯止めをかける取組を進めています。その結果、樹林地の保全が進み、緑の減少傾向は鈍化しましたが、未だ保全すべき樹林地は多く残っています。引き続き、緑の総量の維持・向上に努めるとともに、市街地における緑の創出や市民と緑の関わりを深める取組を進め、「緑豊かなまち横浜」を次世代に継承します。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	2,521	A	2,521	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			定量的指標の現況値及び目標値		
	定量的指標の定義及び算定式			当初現況値	中間目標値	最終目標値
				R06		R10
1	特別緑地保全地区等で保全するべき緑地の面積のうち、指定を行った面積の割合の増加（令和6年度当初 0%、令和10年度末 100%） 市域全体における特別緑地保全地区等で保全するべき緑地の面積のうち、指定を行った面積の割合の増加 =(指定面積累計)/(指定目標面積180ha)			0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

緑地指定面積について2024年度以降に取り組む「横浜みどりアップ計画 [2024-2028]」(令和6年2月策定)の市による樹林地の指定目標面積(180ha)をもとに算出。

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況		
		一體的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	横浜市	直接	横浜市	-	-	横浜市緑地保全等事業	特別緑地保全地区指定計画地における土地の買い入れ等(約12.5ha)、保全利用施設の整備	横浜市						2,521	-			
		(用地費2,075百万円、整備費446百万円)															小計	2,521			

## 交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	41				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	41				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	41				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えてる場合の理由					

# 横浜市公園緑地配置図

[平成29年7月1日現在]

